

令和6年度 一般会計予算成立

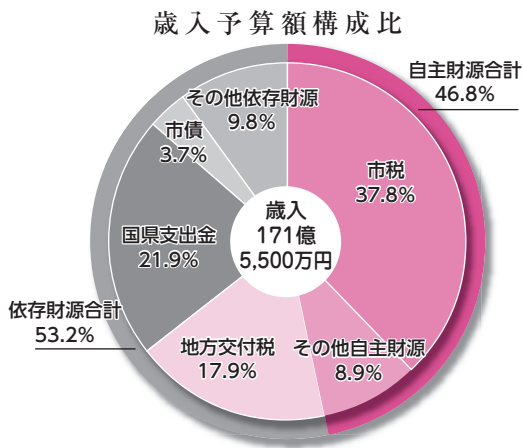
一般会計 **171億5,500万円** (前年度比 3.5%増)

歳出

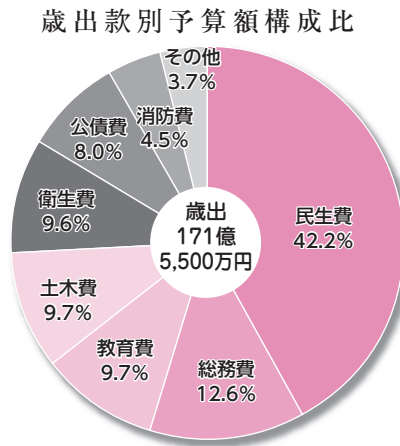
防犯・防災体制の推進、幸手中央地区産業団地拡張
 乗合型デマンドタクシーの運行
 学校再編に向けた学校施設の整備、住宅リフォーム資金補助等

一般会計

歳入構成



歳出構成



歳入

歳入総額は前年度比**5億8,500万円(3.5%)増**
171億5,500万円

令和6年 3月定例会

令和6年度3月定例会は2月20日から3月19日までの29日間の日程で開かれました。今定例会では令和6年度幸手市一般会計予算や人事案件含む市長提出議案35件中、議案第34号幸手市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例を継続審査とした他、34件は審査の結果原案の通り可決・同意されました。議案第33号 教育委員会教育長の任期について：賛成多数同意 一般質問では、13人の議員が市政を質しました。

歳出性質別

(単位：千円)

区分	項目	予算額	小計(割合)
義務的経費	人件費	3,332,247	8,959,323 (52.2%)
	扶助費	4,254,303	
	公債費	1,372,773	
投資的経費	普通建設事業費	508,580	3.0%
その他経費	物件費	3,243,090	7,687,097 (44.8%)
	維持補修費	196,870	
	補助費等	2,140,324	
	繰出金	1,943,091	
	積立金	102,221	
	貸付金 予備費	31,501 30,000	
合計		17,155,000	

※繰出金とは一般会計から各特別会計等に繰出す支出

特別会計

(単位：千円)

特定の収入を特定の事業のために使う会計

会計名	予算額
国民健康保険特別会計	6,105,104
後期高齢者医療特別会計	983,551
介護保険特別会計	4,404,646
幸手駅西口土地区画整理事業特別会計	271,767

(水道事業、公共下水道事業および農業集落排水事業会計を除く)

3月定例議会本会議
議案質疑及び討論内容

(議案第25号)
令和6年度幸手市一般
会計予算

質疑

観光協会補助金が1千万円、昨年と比べて、500万円の大
幅の減額になった理由について
お尋ねをします。

それと、一般会計全体ですの
で、いろんな団体に補助金とい
うのは幸手市は出していて、助
かっている団体がいっぱいある
と思うのですが、他団体との減
額のバランスですが、飛びぬけ
て観光協会の金額が33%、おお
むね3分の1カットということ
で厳しい状況になっております
ので、他団体との減額のバラ
ンスについてどのように考えてい
るのかお尋ねします。この減額
によって夏祭りに対する補助金
がどのようになつてくるのか、
これらについて市長の考え方を
お尋ねします。

答弁

観光協会補助金については、
桜まつり、夏祭りなどの事業
計画、それに伴う支出や繰越
金などの収支決算などを総合
的に判断して減額とさせてい
ただいております。なお、観
光協会の資金計画としては、
昨年より桜まつりの駐車料金
が1台500円から1台千円
となり、駐車場料金による収
入が大幅な増額となります。

質疑

乗合型デマンドタクシー運行
業務委託料の内容と委託料の予
算根拠は。

答弁

幸手駅から杉戸高野台駅間及
び幸手市コミュニティセンター
から東鷲宮駅間を対象に、路線
バスの廃止の影響を受ける高齡
者を中心とした市民の買物や通
院等、日常生活を支える交通手
段の確保を目的に実証運行とし
て実施します。運行方法は、タ
クシー事業者による乗合旅客運
送とし、利用者登録をした市民
からの予約に応じて、停留所間
を運行する定路線型運行を考慮
しています。委託料は、運行実績
に応じて発生する経費から、微

収した運賃収入を差し引き、そ
の差額を市からの委託料として
運行事業者を支払います。

質疑

移動販売事業者燃料費補助金
の詳細、今後の展開について。

答弁

移動販売事業者の費用負担を
軽減する為に燃料費補助として
補助金を交付させていただくも
のです。今後の展開は、買物が
困難な高齡者の日常生活を支援
することで、多くの市民の日常
の買物がサポートされ高齡者の
見守り機能が充実したものに
なると考えています。

質疑

地域農業経営基盤強化促進計
画策定業務委託料とは。

答弁

資料収集支援や関係機関との
調整、地図の作成など、10年後
の農業を見据えてどのように発
展させるかプランを作成し、市
街化区域を5地区に分けて発展
させていくものです。

(議案第25号)
令和6年度幸手市一般
会計予算

反対討論

大平 泰二

最初に令和6年度の10月から
とはいえ、18歳までの医療費無
償化実施に踏み切ったことは高
く評価いたします。学校給食の
完全無償化についても、学校給
食完全無償化実現のためご尽力
くださるようお願いいたしま
す。(現在、埼玉県内29自治体実施)
一般会計歳入では前年度比5
億8500万円増の171億5
500万円となりました。
今後の事業として、杉戸町環
境センター長寿命化総合計画、
令和6年から11年間で工事費は
40.3億円。更には桜泉園の
ダイオキシン除去対策。そして、
建設費80億円以上と言われる新
庁舎建設問題。100年事業で
事業費120億円以上と言われ
る駅西口土地区画整理問題を抱
えています。市は、これら各事
業の財政計画の見通しを責任
もって立てることを行っていな
い事を指摘し反対討論といたし
ます。

賛成討論

芦葉 弘志

こども家庭センターは、母子保健、児童福祉機能を合わせ持つ為、切れ目のない支援の実施に期待します。子ども医療費の対象年齢が、18歳になる年度末まで拡大することに期待します。上高野小学校、東中学校の体育館の改修と空調設備を設置するための設計を行うことに期待します。高齢者支援の推進について、スマートフォン講座、移動販売車の支援を通して外出の促進や交流の創出になるよう期待します。健康づくりの推進について、若年者在宅ターミナルケアやがん患者ウイッグ等購入者に対しての補助に期待します。惣新田幸手線バイパス沿線地区の土地利用の検討について、道の駅を核とし、農業と連携とした土地利用の可能性ががあります。地域の活性化がはかられるように期待します。公明党はこれらをもつて賛成とします。

賛成討論

坂本 達夫

歳出予算のうち、義務的経費（人件費、扶助費、公債費）の総額が約89億5900万円、昨年度が約86億7500万円と、

約2億8300万円の増となりました。

その他の経費（光熱水費、委託料、修繕費等）の総額が、約76億8700万円、昨年度が約71億8千万円と、約5億700万円の増となりました。

一方、投資的経費（公共施設の建設費）は、約5億800万円、昨年度が約7億1400万円と、約2億500万円の減となりました。

幸手駅西口を賑わいのあるまちにする都市計画道路杉戸幸手栗橋線の早期実現を願う私にとつては、投資的経費が少ない点は心配であります。しかし着実な道路整備のため、今後の投資的経費の確保を市長に期待し、賛成討論とします。

（議案第26号）
令和6年度幸手市国民健康保険特別会計予算

反対討論

大平 泰二

予算書での国保世帯数は、7403世帯、被保険者数1万977人と報告され、一人当たり国民健康保険税は6万7395

円となっております。

その結果、一般被保険者国民健康保険税は、10億3068万9千円となり、対前年度比4786万1千円の伸びを示したもので、予算書では、被保険者一人当たり4360円の値上げを示しております。このことは令和5年度と比較して令和6年度は年収600万円、4人家族で、年間6万9100円の値上げを示すもので重大です。今後、都道府県化完全実施の令和9年には令和5年と比較して15万2000円の値上げになるとの市の報告です。

共産党は、以前から国保特別会計に国・県からの補助金を基本にした一般会計から繰入れを行い、被保険者の負担軽減を求めてきました。これらの実現と税の引き下げを強く求め、反対討論といたします。

（議案第28号）
令和6年度幸手市介護保険特別会計予算

反対討論

大平 泰二

介護保険料の納入は、40歳か

ら64歳までと65歳以上の高齢者が支払う保険料の2種類ある中、2024年度から65歳以上の高齢者のうち所得が高い人の負担額を増やす案が厚生労働省から出され幸手市は令和6年度からその実施にふみきります。現在「320万円以上」に設定している最も所得の高い区分を細分化して新たに「420万円以上」「520万円以上」「620万円以上」「720万円以上」の4段階を新たに設け、年間所得が420万円以上の所得の高い高齢者については、これまでよりも高い介護保険料を負担することになりました。歳入の第1号被保険者保険料は10億481万2千円対前年度比6622万円の増。介護職員の緊急的な処遇改善、そのための介護報酬引上げを行うとともに、国が補助金を増やす政策を示すことが重要です。

人事案件

教育委員会教育長

山西 実氏

を任命することに同意しました。